



令和2年度2月定例会は、2月25日から3月19日まで開かれました。令和2年度の当初予算の総額は、一般会計で7,259億8,838万4千円、特別会計で2,074億455万2千円、企業会計で98億3,191万5千円となり、昨年度と比べたら4.1%増となりました。補正予算として、国の経済対策補正予算への対応と、新型コロナウイルス感染症対策に関する緊急対応のため、一般会計で6億618万3千円の増額補正となりました。本年一年、適正に予算執行おこなうべく、注視して参ります。

★ 令和2年度2月議会 予算決算委員会で質問しました ★

●長崎で輝く！ 人材マッチング事業費について

質 問 「総合就業支援センター」から「人材活躍支援センター」に名称変更を行うとのことだが、従来、開設していた再就職支援センターと若年者向けのフレッシュワークは、どのような扱いになるのか。

答 弁 これまでの機能は、改称するセンター内に引き続き設置したい。

質 問 人員体制と開設規模について、伺いたい。

答 弁 現在、相談業務等を行う職員は11名、そして今回、民間委託をやめ、県直営でおこない、県職員自身がセンターの運営業務にかかわり、雇用する支援員等は8名を予定。

質 問 佐世保を常設から週2回、大村を週3回から月1回、五島は月1のまま、このように若者の県内就職促進が第一命題の中、反して規模を大幅に縮小することだが、大学などの学生向けのセミナーや相談会を実施してきたが、この新体制で対応可能なのか。

答 弁 佐世保には、県が直接雇用する職員が1名常駐。それに加え、県北振興局の労働部門の職員にも対応させ、原則週2回ということだが、これは必要に応じて増員して対応していく。

●児童家庭支援センター 運営費補助金と センターの機能と実績、 今後の計画について

質 問 児童家庭支援センターは、子ども、家庭、地域住民などからの相談に応じ、必要な助言、指導を行う施設で、あわせて児童相談所を補完するものと認識をしております。機能と実績を尋ねるとともに3月末に策定予定の長崎県社会的養育推進計画では、2029年度までに佐世保に1カ所を設置することを目指すがありますが、近年の子どもたちを取り巻く環境を思う時に、遅過ぎるのではないかと思います。早期設置ができないのか伺います。

答 弁 児童家庭支援センターでは、心理職など3名の専任職員を配置し、児童に関する専門的な知識、技術を必要とする相談への対応に加え、ショートステイなどの子育て支援メニューとあわせて実施する保護者への後方支援を担うとともに、児童相談所からの受託による在宅支援や里親、ファミリーホームへの支援などを実施しております。佐世保市内に設置予定のセンターについては、できるだけ早期の設置に向けて、児童養護施設協議会と協議を進めてまいります。

●依存症専門医療機関と依存症治療拠点機関について

質 問 県は、アルコール、薬物、ギャンブル依存それぞれに専門医療機関を県内8医療圏に1カ所以上、治療拠点を県内1カ所それぞれ選定することを目指しているということではありますが、選定に向けて、どのように取り組むのか、計画スケジュールについて伺います。

答 弁 ご指摘のとおり、長崎県アルコール健康障害対策推進計画及び長崎県ギャンブル等依存症対策推進計画におきましては、令和4年度までに専門医療機関を8医療圏に1カ所以上、治療拠点機関を県内1カ所以上選定することを目指しております。現時点では、アルコール健康障害に係る専門医療機関を1カ所、ギャンブル等依存症については専門医療機関を2カ所、治療拠点機関を1カ所選定しております。選定に当たりましては、国が指定する専門的な研修を受講した医療従事者が配置されていることが要件となっているため、今後、各圏域の医療機関に研修を受講した医療従事者が配置できるよう計画的な人材養成を行うとともに、各医療機関や関係団体等と協議を行い、専門医療機関及び治療拠点機関の増加に努めてまいります。



●政策提案としての「板山トンネル」、 新規事業化までの道程と今後の予定

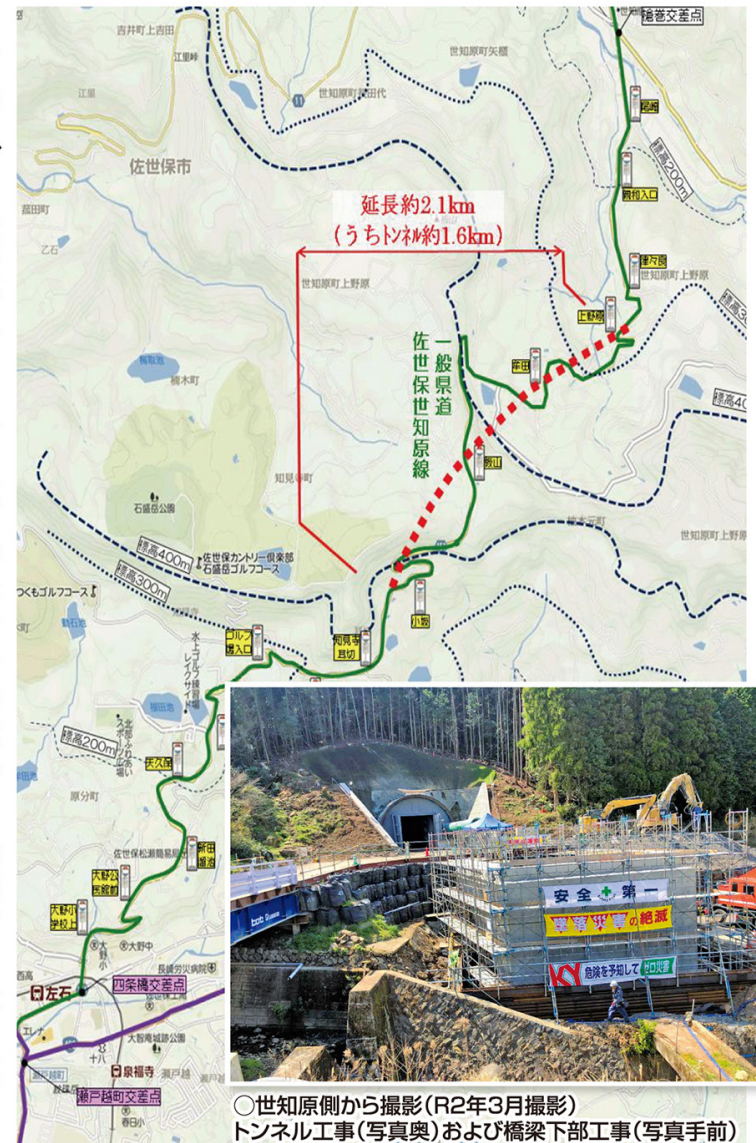
私は初当選以来、世知原の皆様とともに板山トンネルの事業化と整備促進を目指し、県議会での政策提案を行って参りました。H22年3月の一般質問では、「路面凍結や濃霧などの現状」を知事に報告し、H24年11月の一般質問では、「玄海原発からの避難道路としての必要性」も提起しつつ、県から「事業化に向けた調査に入る」との答弁につなげることが出来ました。さらに、H26年3月の一般質問では、「板山トンネルの事業化」を知事に求めたところ、「新規に事業化する」との成果を引き出し、板山トンネル整備の為の予算化が実現しました。

まず、H26年度予算では9,800万円の事業費が計上され、地質調査(ボーリング)、用地測量、道路概略設計が完了し、地質調査ではトンネルのルート上に炭鉱跡や地すべり痕が見つかりました。また、用地測量で明治時代登記の共有名義の土地が発見され、ルート決定が困難となる場面もありました。しかし、H27年度は9,500万円の事業費で、長崎大学のジャン教授に現地立会のもと、ルート案の協議を行いました。教授の意見を参考に、共有地を避けたルート案を策定、県土木部との調整を経てルート案を決定しています。さらに、H28年度予算では、1億3,300万円の事業費で地元へのルート案の説明、詳細な地質調査、測量、トンネル設計が行われました。

そして今回、佐世保市知見寺より世知原町上野原まで長さ約2.1km(うちトンネル1.6km)、幅7m(2車線)の事業概要がまとまり、H29年3月23日に知見寺側、3月27日に世知原側にて説明会が開催されました。

H29年度から遂行してまいりました用地買収も終了し全事業費として48億円、工期日程は令和元年7月10日から令和4年7月13日となっております。令和2年1月29日には安全祈願祭が斎行されました。引き続き、事業推進を図ります。

●「引き続き、事業促進に全力を挙げます」 県道佐世保世知原線(板山工区)概要図



○世知原側から撮影(R2年3月撮影)
トンネル工事(写真奥)および橋梁下部工事(写真手前)

●初当選以来、世知原の皆様とともに、「板山トンネル」の建設促進に取り組んできました!!



H22年6月18日
長崎県知事への要望活動



H22年6月18日
長崎県知事への要望活動



H24年5月28日
県北振興局長への要望活動



H25年9月13日
県庁正面玄関にて



R2年1月18日
城山地区新年祝賀会にて



R2年1月29日
安全祈願祭にて

山田 ともこだより

新型コロナ対策
特集号第2号

■山田ともこオフィシャルホームページ
www.yamatomoko.com

●発行: 山田ともこ事務所 (2020年6月)



フェイスブック、Instagram、Twitter、アメーバにでも配信しています。

〒857-0805 長崎県佐世保市光月町8-20
TEL:0956-37-0058/FAX:0956-37-0078
✉office@yamatomoko.com

人と人との接触を避けるため 長崎県からのお願い (5月22日現在)

- 1 今しばらく、県境を越える不要不急の移動を控えてください。特に県外の皆様は離島への訪問を控えてください。
- 2 新しい生活様式の実践をさらに徹底してください。
- 3 その上で、県内各地への観光へもお出かけください。
【支援策】ふるさと再発見の旅 宿泊施設応援キャンペーンの実施(6月1日～)
- 1 業種毎のガイドラインの遵守・徹底をお願いします。
- 2 その上で、販売活動や事業活動を拡大してください。
【支援策】オンライン物産展の開催(6月1日～)
前売食事券の発行や県産品プレゼントによる飲食店応援キャンペーンの実施(6月1日～)

長崎県議会議員山田ともこでございます。
日頃より、私の政治活動に対し、ご理解とご協力をいただき、心より感謝を申し上げます。さて日本は戦後、最大の国難を迎えています。本県においても17例目の感染確認しております。5月14日に39県で解除されましたが、完全には収束はされていません。県民生活に不安と多大な影響が出ています。一刻も早い収束を皆さまと共に願うばかりです。そこで、コロナウイルスに関しての相談窓口・支援制度をはじめ、経済活性化に向けた新たな助成制度等をまとめて号外2号を作成いたしました。ご利用頂ければ幸いです。

コロナウイルスに感染しているかも?

帰国者・接触者以外の方で心配な方は、直接、医療機関を受診するのではなく、まずは佐世保市保健所の一般相談窓口又は、県北保健所にご相談ください。

●新型コロナウイルス電話相談窓口●

佐世保市保健所(一般窓口)	佐世保市	☎0956-25-9646	9:00~17:30 毎日相談可
帰国者・接触者相談センター	佐世保市	☎0956-25-9809	9:00~17:30 毎日相談可
県北保健所	平松市 戸浦市 佐々町	☎0950-57-3933	9:00~17:45 ※土日祝日休み
県相談センター	平松市 戸浦市 佐々町	☎070-4223-4371 ☎070-2667-3211	※土日祝日専用

●【長崎県民限定】ふるさと再発見の旅 ～宿泊施設応援キャンペーン～

県内在住のみなさんが、県内の宿泊施設に泊まって応援！
お一人様一泊あたり5,000円を割引する5,000円以上の宿泊プランが対象で各市町村が実施している助成キャンペーンも併用可

【お問い合わせ】
長崎県 観光振興課
TEL/095-895-2647



●オンライン物産展 「長崎よかもんキャンペーン」

県物産振興協会が運営する通販サイト「e-ながさき旬鮮市場」と県漁連の「長崎漁連ウェブショッピング」で商品を購入すると3割引になります。

【お問い合わせ】
県物産ブランド推進課
TEL/095-895-2621

【商品代について】通販サイト内での購入ごとに購入金額(税込)を3割引
【送料について】1回あたりの割引後の購入金額が2,000円(税込)以上の場合は送料が無料になります。
※楽天市場の場合は、事業者ごとに送料が無料になる条件が異なります。
※詳細は各サイトにてご確認ください。
【実施期間】令和2年6月1日～令和3年2月(予算の範囲内で終了する場合有り)
※楽天市場内で実施する長崎県WEB物産展の実施期間は後日お知らせします。



企業・個人事業者むけの支援をまとめてみました。 経営サポートはどこでできるのかな?

●雇用調整助成金

事業縮小に伴い従業員を一時的に休業等にした場合、雇用を持続させるために受給できる制度でアルバイトなど雇用保険未加入の非正規労働者も含まれます。



●長崎県緊急雇用維持助成金(県)

従業員を休業させる事業主の負担軽減し、雇用の維持を図るため、雇用調整助成金に上乗せして助成。



●長崎県 産業労働部雇用労働政策課労政福祉班

TEL/095-895-2714
平日/8:30~17:15 ※土日祝日休み



●労働相談

会社が『雇用調整助成金』を申請してくれない等の相談。
日本労働組合総連合会 何でも相談
TEL/0120-154-052
平日/9:00~17:00



●コロナウイルスの影響で休業や失業等でお金に困った場合

コロナウイルスの影響で休業や失業等により生活資金でお悩みの方に向けた緊急対策として貸付を低所得世帯以外に拡大実施します。
(休業された方・失業された方)



経営や資金繰り等に関する相談窓口

●新型コロナウイルス感染症特別貸付

- ・貸付期間: 運転15年以内、設備20年以内(据置:それぞれ5年)
- ・貸付制度: 中小企業3億円
国民生活事業6千万円
- ・金利: 当初3年間 基準金利0.9%
3年経過後 基準金利



●特別利子補給制度

中小企業者等で特に影響の大きいフリーランスを含む個人事業主や売上高が急減した事業主に対して、利子補給を実施
①個人事業主: 要件無し
②小規模事業者(法人): 売上高▲15%以上
③中小企業者(上記の①②を除く): 売上高▲20%以上
・利子補給期間: 当初3年間
・補給限度額(融資額ベース): 中小企業事業1億円
国民生活事業3千万円

相談窓口	電話番号等	対応時間
佐世保市商工会議所	☎0956-22-6121	平日9:30~18:00 土日祝日休み
中小企業団体中央会	本所 ☎095-826-3201 佐世保支所 ☎0956-23-1476	平日9:00~17:45 土日祝日休み
長崎県信用保証協会	本所 ☎095-822-9171 佐世保支所 ☎0956-23-3295	平日9:00~17:00 土日祝日含む 土日祝日休み
日本政策金融公庫	長崎支店 ☎095-824-3141 佐世保支店 ☎0956-22-9155	平日9:00~17:00 土日祝日休み
長崎県(産業政策課)	経営相談 ☎095-895-2650	平日9:00~17:45 土日祝日休み
長崎県(経営支援課)	資金相談 ☎095-895-2651	平日9:00~17:45 土日祝日休み
県制度融資 取扱金融機関	【各金融機関・最寄りの本店および各支店】 ・銀行(十八・親和・長崎・佐賀・西日本シティ・福岡・北九州・肥後・三菱USJ・みずほ・佐賀共栄・商工中金) ・信金(たちばな・九州ひぜん・いまり) ・信組(福江・長崎三菱・長崎県医師・近畿産業・西海みずき)	

